

## 保育園での曹友会活動を支援

神奈川県地方協力本部横浜出張所（所長 服部3陸佐）は、1月31日（火）、横浜市鶴見区にある北寺尾第二むつみ保育園で開催された「園児とのふれあい会」を支援した。このふれあい会は、当園より「園児たちに自衛隊ならではの体操などを是非体験させて欲しい」との依頼を受け、横浜駐屯地曹友会が主体となり、曹友会活動の一環として行われたものである。

当日は、曹友会による「自衛官のおしごと」紹介やパジエロ（1/2トトラック）を囲んでの記念撮影、園児とお食事会などを行った。同出張所からも地本マスケットの「はまちゃん」が参加し、曹友会の隊員とともに園児たちと触れ合い、大いに盛り上がった。

園児たちからは、「自衛官ってかっこいい」「はまちゃんがカワイイ」などの声が多く聞かれた。

横浜出張所は、「今後も、駐屯地曹友会と連携して、自衛隊の活動をアピールしていきたい」としている。



櫻井園長先生による隊員紹介



特別授業「自衛官のおしごと」



訓練展示「基本教練」



訓練展示「体力錬成」

## 中学生の職場体験を支援

神奈川県地方協力本部藤沢募集案内所（所長 鳥津准陸尉）は、2月2日（木）、3日（金）の両日、陸上自衛隊高等工科学校及び航空自衛隊第1高射群第2高射隊において、市立羽鳥中学校2年生7名の「総合的な学習の時間」を支援した。

高等工科学校では、基本教練や救急法、ロープ結索法を体験した。特に、救急法では、生徒それぞれが各人の役割を決め、見事なチームワークで取り組んでいた。また、第2高射隊では、ペトリオットをはじめ、各種車両などを見学し、初めて見る装備品に興味津々の様子であった。

2日目の午後からは藤沢募集案内所へ移動し、事務所ビル屋上にて海上自衛官の広報官による手旗信号の体験を行っている姿が印象的であった。

生徒からは、「もっと深く自衛隊について知りたくなった」との感想が聞かれるなど、生徒たちは充実感に満ちあふれた様子であった。

藤沢募集案内所は、「今後も学校との連携を図り、多くの生徒に自衛隊の活動や魅力を伝えられるよう努めていく」としている。



ペトリオット見学



手旗信号体験